

令和2年12月14日  
古賀市長 田辺一城

### 「福岡コロナ警報」に伴う古賀市の対応について

福岡県は12月12日に第20回福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、「福岡コロナ警報」を出しました。これを受け、古賀市も本日の、対策本部会議で、さらなる感染拡大で医療機関における病床のひっ迫が生じることなどを防ぐため、市民の皆さまに対し、これまで以上に感染防止対策の徹底をお願いすることとしました。

県内の新規感染者数は12月11日に約4カ月ぶりに100人を超えるなど増加傾向が見られます。本市でも12月に入り、4人の新規感染者が確認されています。

こうした現状を受け、社会経済への影響をできるだけ小さくしつつ、感染拡大防止を図っていくため、市民の皆さまには、マスクの着用や手洗い、消毒の徹底など基本的な感染予防対策や、利用する施設が対策を講じているかどうかの確認をお願いするとともに、事業者の皆様には、店舗等において、業種別ガイドラインに従った感染防止策などを講じていただきますようお願いいたします。

年末年始に向けては会食等の機会が増えることも想定されます。市民の皆さまには、感染症に関する正しい知識を持ち、それぞれの場面に応じた感染予防策を判断しながら、感染リスクを下げる行動を選択していただきますよう強くお願いいたします。

市民一人ひとりが、この感染症に対して、「人にうつさない」「人からうつされない」「自分が感染しているかもしれない」という意識を強く持っていただく事が大事です。

ともにこの厳しい状況を乗り越えていくため、力をあわせて頑張りましょう！